

小学生 12,000 人超が市内全域生き物調査に参加しました！

～こども「いきいき」生き物調査 2015 調査結果のお知らせ～

横浜市環境科学研究所では、H27（2015）年の夏休みに、市内の市立小学校 342 校の児童を対象に、家や学校の近くで見つけた生き物を報告してもらう市内全域調査を実施しました。169 校、12,257 名の児童から回答があり、調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

庭先や公園の池などで繁殖するヒキガエルは市内都市部でも比較的多く確認されていること、集団繁殖地が減少し、過年度調査でも減少傾向にあることが指摘されている白サギのなかまは市内で確認率に差が生じていることなど、生物多様性保全に資する貴重な情報を得ることができました。

1 事業名称

こども「いきいき」生き物調査 2015

2 目的

調査を通じて地域の自然や生き物への関心を高めていただくとともに、生物多様性保全に資する基礎データを取得することを目的に実施しました。

3 調査方法

市内にある市立小学校 342 校の 5 年生 30,797 名（2015 年 4 月 1 日現在）及び参加希望のあった他の学年に調査票を配布し、過去 1 年間（2014 年 9 月 1 日～2015 年 8 月 31 日）に、「家や学校の近く」（＝学区内）で見つかり、鳴き声を聞いたりした生き物について、○をつけてもらいました。

4 調査対象とした生き物

調査対象としたのは、次の 9 種類の生き物です。生き物の分類（同定）のしやすさに配慮しながら、市内の自然環境を指標すると思われるもの、減少または増加傾向にあるものなどを選定しました。

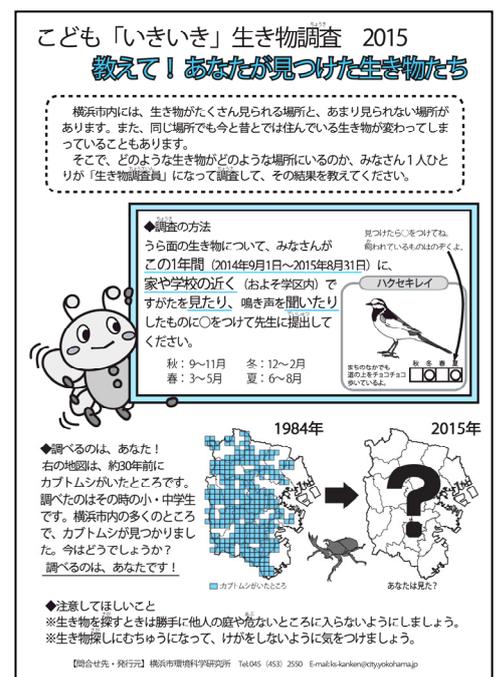
- ・ツバメの巣
- ・カブトムシ
- ・カモメのなかま
- ・ヒキガエル
- ・カマキリのなかま
- ・ふきのとう
- ・白サギのなかま
- ・ハクセキレイ
- ・サワガニ

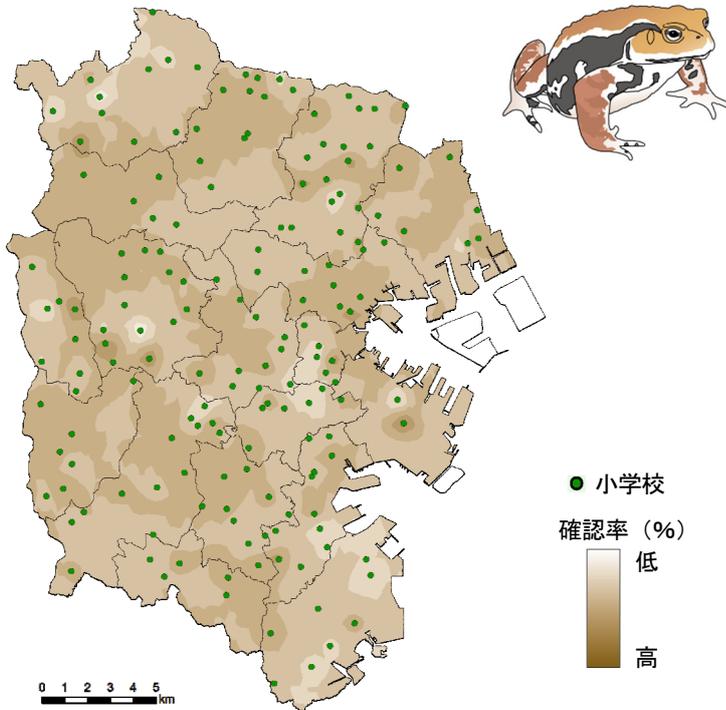
5 調査結果

学校ごとに、対象の生き物を見つけた割合（以下、確認率）を集計し、その情報をもとに GIS ソフトを用いて市内全域における確認率の高低を色の濃淡で示しました。*

今年の調査は、継続 3 年目となりますが、いくつかの生き物については、1980～90 年代に 3 回、小中学生らを対象としたアンケートによる分布調査が行われています。対象とする生き物が確認できたか否かを示すもので、今回の結果とは表示方法が異なりますが、当時の状況を知る貴重な資料として比較を行いました。

*作図にあたっては、1 校あたりの回答数が 10 名以上の 167 校のデータを使用しました。





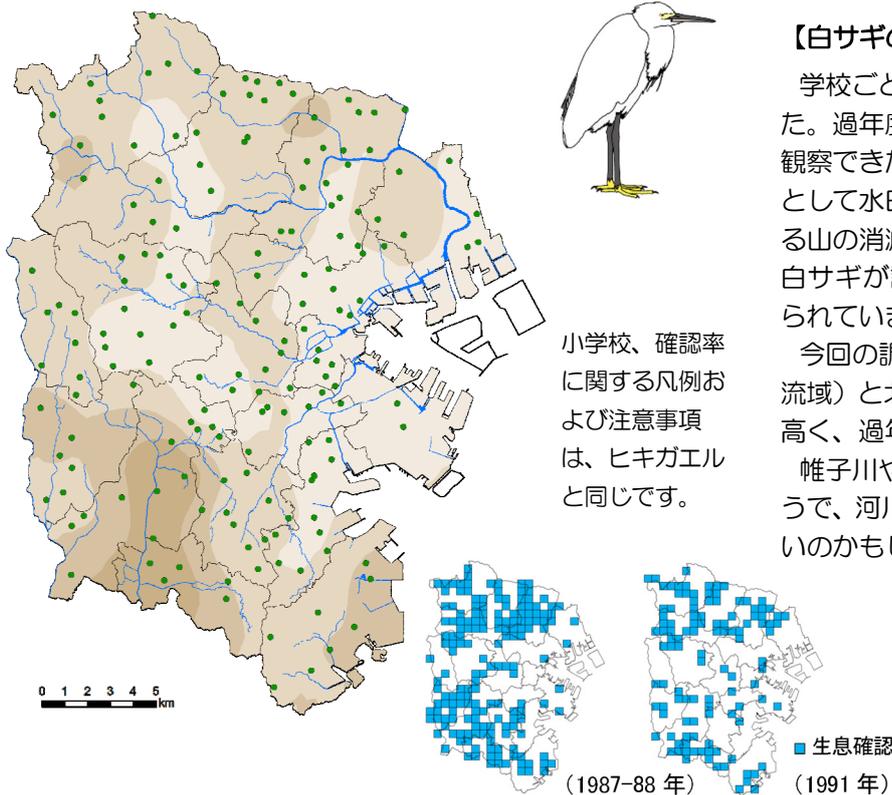
【ヒキガエル：市全体の確認率 38%】

学校ごとの確認率は 5%から 70%でした。学校ごとの確認率には大きな開きがあるものの、市内各地で確認されているという結果となりました。

市内で見られるカエル類のなかでは、比較的乾燥に強く、市内各地に点々と分布しているものと思われ、妥当な結果と言えます。隣接する地域（学校）であっても確認率の高低に差があり、産卵可能な池の有無など、周辺環境の微妙な違いが反映されているのかもしれませんが。

ちなみに、2014 年に実施したアマガエルの分布は、水田環境に依存すると考えられ、市内西側での確認率が高い傾向がみられました。

注) 色の濃淡は、小学校ごとの確認率をもとに統計的に計算、作図したものです。一部のふ頭などは解析対象外としました。



【白サギのなかま：市全体の確認率 23%】

学校ごとの確認率は 0%から 84%でした。過年度の一連の調査（図右下）では、観察できたメッシュが減少しており、原因として水田などの餌場の減少と、営巣できる山の消滅、児童が観察できるような場に白サギが訪れなくなったことなどが挙げられています。

今回の調査結果は、市の南西部（柏尾川流域）と北部（鶴見川流域）での確認率が高く、過年度と似た傾向と言えます。

帷子川や大岡川周辺での確認は少ないようで、河川の形状などにより観察がしづらいのかもしれませんが。

小学校、確認率に関する凡例および注意事項は、ヒキガエルと同じです。

6 その他

結果の詳細は、横浜市環境科学研究所 Web ページをご覧ください。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/mamoru/kenkyu/data/forest/ikiiki.html>

学校ごとの確認率は観察場所へのアクセスのしやすさなど、さまざまな要因により変動し、必ずしも生き物の生息密度を表すものではありません。調査は長期的な視点での解析・考察が重要であり、来年度以降も対象とする生き物の種類を変えながら継続実施する予定です。